

別記様式（第7条関係）

記者会見連絡票

所属部署（ さくら市ミュージアム - 荒井寛方記念館 - ）

タイトル
第95回企画展 さくら市の歴史と文化 喜連川のお殿さま
概要（発表内容を簡単に記入してください。）
さくら市ミュージアム - 荒井寛方記念館 - 第95回の企画展。江戸時代に喜連川の地を治めた喜連川氏当主の由緒と業績を展示する企画展。貴重な「喜連川文書」をはじめ藩主の書画や地域に残る古文書などから「喜連川のお殿さま」の事績を紹介する。
内容（発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能。）
江戸時代、喜連川の地を治めた喜連川家は、室町幕府を開いた足利尊氏、その子である鎌倉府・鎌倉（古河）公方初代・足利基氏を祖とする名門で、足利将軍家の断絶後、足利家の嫡流としてその由緒、格式を継承した。 喜連川家は五千石ながら足利将軍家の末裔として十万石級ともされる特殊な格式が認識された。喜連川家は多くの困難の中、名君・賢君を輩出し様々な取り組みをみせ、江戸時代270年以上の間喜連川を治め領内発展そして文化興隆に尽くした。それは現在のさくら市の景観、情緒、文化、産業等々の基礎となるものである。 喜連川足利家十五代・足利惇氏（あつうじ）氏は、一時散逸した鎌倉（古河）公方家、近世喜連川家重代の「喜連川文書」の再収集に尽力され、1982年71点を旧喜連川町に寄贈された。これが現在、さくら市における喜連川足利家の由緒、格式の継承の礎ともなっている。 本企画展では 喜連川家の祖である足利尊氏、足利基氏に触れながら 1 初代・国朝（くにとも） /喜連川家の成立、喜連川入部 2 二代・頼氏（よりうじ） /喜連川御城下の建設 3 四代・昭氏（あきうじ） /足利家由緒の継承 4 六代・茂氏（しげうじ） /学問、文化の奨励、農事の振興、寒竹囲生垣の奨励 5 八代・恵氏（やすうじ） /喜連川家の由緒・格式の確認、「喜連川文書」の継承 6 十代・熙氏（ひろうじ） /藩政改革、御用堀の開削、新田開発 7 十二代・綱氏（つぐうじ） /藩政の近代化 を中心に近世喜連川藩主の事績を紹介し、喜連川そして、さくら市の歴史を紐解く。

主催	さくら市ミュージアム－荒井寛方記念館－
協力	喜連川公方資料館・足利惇氏記念館
会期	平成29年11月25日（土）～12月24日（日）
会場	さくら市ミュージアム－荒井寛方記念館－企画展示室
関連行事	<p>①開幕式・記念講演会 平成29年11月25日（土）</p> <p>開幕式 午後2時から</p> <p>記念講演会 講師：喜連川足利家第16代当主 足利浩平氏 時間：開幕式終了後 約30分間（予定） 備考：観覧料が必要となります。 併せて企画展をご覧ください。</p> <p>②講演会「喜連川のお殿さま」</p> <p>講師：さくら市文化財保護審議会委員 新井正義氏 日時：12月16日（土）午後2時～3時30分 会場：講座室 備考：聴講無料</p> <p>③史跡見学「喜連川御城下めぐり」</p> <p>日時：12月2日（土）午前10時～12時 案内：喜連川観光ボランティアの会（代表 海老原忠夫氏） 定員：30名 事前にお申込み下さい。定員になり次第締め切ります。 参加費：1人200円（保険料等／当日集金） 備考：雨天中止となります。</p> <p>④氏家喜連川 歴史文化研究会 平成29年度第2回講演会 「下野国が生んだ足利氏」</p> <p>講師：下野新聞特別編集委員 綱川 榮氏 日時：12月10日（日）午後2時より 会場：講座室 備考：聴講無料</p> <p>⑤ギャラリーコンサート「クリスマス・コンサート」</p> <p>出演：フルート 栗田智水氏（茂木町市出身） ピアノ 知久絵里香氏（小山市市出身） 日時：12月17日（日）午後2時より 会場：エントランスホール 参加費：観覧料が必要となります。</p>

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

さくら市ミュージアム－荒井寛方記念館－
TEL 028-682-7123

※ 1案件ごと1枚作成してください。